

目安制度の在り方に関する検討の進め方について（案）

目安制度の在り方については、平成7年4月28日の目安制度のあり方に関する全員協議会報告において、今後概ね5年ごとに見直しを行い、その見直しの際にランク区分について見直しを行うことが適当であるとされているところであり、平成29年3月の前回報告でもその旨とりまとめられたところである。

これを踏まえて、できる限り目安制度の改善を図るという観点から、以下のように目安制度の在り方に関する検討を進めていくこととする。

1 検討すべきものとして考えられる事項

- (1) ランク区分について
- (2) その他労使の意見に基づくもの等

2 検討体制及び期間

(1) 検討体制

目安制度の在り方に関する全員協議会（仮称）で検討する。

(2) 検討期間

令和3年度中にとりまとめを目指して検討を進める。